

退 学 願

20 年 月 日

女子美術大学長 殿
女子美術大学短期大学部学長 殿

- ☐ 大学院
☐ 芸術学部
☐ 短期大学部

科

専攻・領域・コース

研究領域

年 番

学籍コード ()

本人氏名 (自署)

印

保証人氏名 (自署)

印

私は下記の理由により退学いたしたく、保証人連署をもってお願いいたします。

退学理由：該当する主な理由(1つ)の番号を○で囲み、理由欄に詳細を記述してください		
1. 家庭の事情	2. 経済的理由	3. 健康上の理由
4. 進路変更 (他の教育機関への入学)	5. 進路変更 (就職)	6. 海外留学のため
7. 就学の意志なし	8. その他	
理由欄：具体的に記述してください *退学理由が3の場合は傷病名(症状等)を記入してください *退学理由が4の場合は教育機関名を記入してください。編入学により3月31日付での退学を希望する場合は、その旨記入してください。 *退学理由が8の場合はより具体的な理由(経緯、状況)を記入してください		

<注意>

この願書を提出する前に必ず研究室で認印をもらうこと

※大学院生は指導教員の認印が必要

※学部・短大生は研究室の担任・主任の先生方の認印が必要

※認印のない願書は受け付けられません

【大学院】

指導教員

【大学・短大】

主 任	担 任

以下、確認・チェック☑をしてから提出すること。

☐ 学生証を返納しました。

☐ 本人・保証人(大学に届け出ている保証人と同一)それぞれが自署し、印鑑は別々のものを使用しています。

☐ 学則、学費納付に関する内規、「休学・退学の手続き」を確認し、全ての内容について了承しています。

☐ 退学日は本学が届出を受理した日とし、退学日が4月10日(前期完納期限) 10月5日(後期完納期限)を過ぎた場合、その期の学費の支払義務が生じることについて了承しています。

【高等教育の修学支援新制度・日本学生支援機構奨学金JASSO】 ☐ 利用していません。

☐ 奨学金・授業料減免について、学生支援センターで手続きを完了しています。 年 月

☐ 奨学金・授業料減免について、振込超過がある場合、期日までに返金します。

【特待生】 ☐ 特待生です。資格を取り消し、授業料減免額を返還する場合があることに同意します。

☐ 特待生ではありません。

【外国人留学生】 ☐ 国際センターに報告し、退学後、母国でも確認できるe-mail addressを記入しました。

e-mail : _____

・願書は教育支援センター窓口へ提出してください。やむを得ない事情により窓口で提出が出来ない場合、教育支援センターにご相談ください。

・記入した内容を訂正する場合は、訂正印を押印してください。

・許可書の写しについて、本人住所送付を希望する場合には返信用封筒を提出してください(原本は保証人住所に送付)。

※返信用封筒の提出がない場合は本人住所へは送付いたしません。

※ 大学使用欄

学 長	副学長	研究科長 芸術/短大学部長	教務部長	教学事務部 教学事務部長	センターG長

※ 教育支援センター記入欄

許可書	電 算	受 付
/	/	/
異動簿	工帳	記録簿・学籍簿